スキルアップ研修

研修番号
１２

「介護技術研修（入浴）」開催要項

1. テーマ

「入浴・清潔研修」

２．講　師

日本福祉大学中央福祉専門学校　介護福祉士科学科長　高木　直美 氏

（日本福祉大学中央福祉専門学校において学生指導を行うほか、愛知県内で開催される現任介護職員研修、実務者研修、初任者研修など多くの研修で指導実績をもつ。）

日本福祉大学中央福祉専門学校　介護福祉士科専任教員　板部　美紀子 氏

（病院での看護師勤務、日本福祉大学社会福祉総合研修センター専任講師等を経て現職。愛知県内で開催される現任介護職員研修、実務者研修、初任者研修など多くの研修で指導実績をもつ。）

3. 開催日時及び会場

【日　時】平成３０年１０月２５日（木）　１０：００～１６：００

【会　場】日本福祉大学中央福祉専門学校 204教室・介護実習室

（中区千代田3－27－11 最寄駅：地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅・JR中央線「鶴舞」駅）

4. 定員及び対象者

【定　員】40名（原則、1施設につき1名）

【対象者】高齢・障害福祉関係事業所に勤務する職員

5. ねらい

利用者の身体を清潔に保つことは健康維持に大変重要であり、入浴介助は介護職員にとって欠かせない技術である。しかし、羞恥心を伴う行為であるため、尊厳についても配慮しなければならない。

そこで、入浴介助に必要な基礎知識と基本動作やその手順について学び、入浴介助をする側と、される側を体験することで、利用者の気持ちを理解するとともに、介助のポイントを習得する。

6. 日　程

9:30　10:00　　12:00　13:00　　16:00

受付	講義	更衣　休憩	・演習「清拭および入浴介助」 ・グループワーク

※男女別のグループで清拭介助と入浴介助の介護者・利用者を体験します。

清拭…全員が介護者・利用者体験

入浴…利用者体験は一部の方のみ

※当日、グループから入浴利用者を選出いたします。全員体験は不可ですのでご了承ください。念のため全員水着のご準備をお願いします。

※体調不良、皮膚のトラブル等で演習ができない場合、当日、講師とご相談ください。

7. 申込期限

平成３０年　８月１０日（金）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。(http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b)

名古屋市社協　と　在宅福祉部　で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※　８月１７日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をＦＡＸで通知いたします。

8. その他(注意事項等)

（１）開始５分前から注意事項等の説明を行います。
（２）昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。
（３）研修会場は及び周辺は、全館禁煙です。
（４）研修会場には専用駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。
（５）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です)。
（６）本研修は、７月１３日（金）に開催された研修と同一内容です。

＜服装・持ち物＞

【演習の服装・身だしなみ】

・Ｔシャツ
・ジャージ下（長ズボン）
・介護実習室用上履き（スリッパ、ビーチサンダル不可）
・アクセサリー着用不可
・爪は短くしてください
・長い髪は束ねてください

【入浴利用者の準備】（念のため全員水着のご準備をお願いします。）

・水着（ワンピース型、セパレート型のどちらでも可。無い場合は、キャミソールまたはタンクトップと短パンでも可（ハーフパンツ不可))
・入浴実習用上履き（清潔なゴム底のビーチサンダルなど）
・シャワーキャップ（髪が濡れる場合があるので必要に応じて）

【その他持ち物】

・バスタオル２枚
・フェイスタオル２～３枚
・ハンドタオル１枚
・ビニール袋（濡れた服やタオルを入れるもの）
・ぞうきん１枚
・筆記用具
・昼食

※必要に応じて予備の衣類・下着・靴下